



# みなみせや

## 令和8年度への思い ～「人を大事にする学校」を目指して～

校長 小宮 健

春です。令和8年度（2026年度）が幕を開けました。

桜の花びらが暖かい春の風に舞っています。西の彼方に雄大にそびえる富士山を眺めると新たな年度への期待が膨らみ、気持ちが引き締まってきます。

去る3月19日、立派に成長した121名の卒業生が本校を巣立っていきました。6年間という月日を過ごした校舎も羽ばたく卒業生たちを祝福しているようでした。中学校という新しい舞台での活躍を願っております。

そして本日、小学校生活への期待に胸を膨らませ、元気いっぱいの95名の新入生が入学しました。今はちょっぴり緊張した面持ちも、南瀬谷小の温かくて優しい上級生と一緒に過ごしながら、天真爛漫の笑顔へと変わっていくことでしょう。

一つずつ学年が上がり、頼もしくなった在校生。新しい学年・学級で可能性がさらに広がっていくことを期待しております。

改めまして、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級を心からお祝い申し上げます。



令年度も学校教育目標「**みんなが かがやく みなみの子**」を中心に据え、「**魅力ある授業づくり**」を軸にした価値ある学校教育を展開させていくとともに、全校児童 629 名が自らの人生を幸せに送ることができるための人格形成の基礎を培い、個性を伸ばしていけるような学校運営に取り組んでまいります。

特に、本校で力を入れて取り組んでいる特別支援教育においては、ここ数年で在籍児童が増加し、現在80名（12学級）を超える状況となった個別支援学級を3つにグループ分けをして、よりきめ細かな支援の実現を目指します。

また、一昨年度から中学年の算数で始めた習熟度別グループ（3年生は3学級を4グループ、4年生は2学級を3グループ）による少人数指導を継続して、基礎・基本の定着と発展的学習の充実を図ります。

さらに、今年度から学級の枠を超えた組織的な児童の見取りとチーム力を生かした学年経営を具現し、そして個の授業力を向上していくために、「**一部教科分担制**」を充実させます。

保護者の皆様や地域の方々と連携・協働して安心して安全な教育活動の実現に向けて、柔軟な発想と対応力で、教職員一丸となって「**人を大事にする学校**」を目指して頑張ります。

皆様、今年度も南瀬谷小へご理解・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。